

Japanese Laid-Open No. 2-146092 (JU-A-2-146092)

Laid-Open Date: December 11, 1990

Application No. 1-54586

Application Date: May 12, 1989

Applicant: Fuji Chemical Paper Industries K.K.

Title of the Invention: Tool for Transferring Coating Film

Japanese Laid-Open No. 2-146092 (JU-A-2-146092)

Laid-Open Date: December 11, 1990

Application No. 1-54586

Application Date: May 12, 1989

Applicant: Fuji Chemical Paper Industries K.K.

Title of the Invention: Tool for Transferring Coating Film

⑫ 公開実用新案公報(U) 平2-146092

⑬ Int. Cl.⁵B 43 L 19/00
B 41 J 29/36

識別記号

H

庁内整理番号

6976-2C
8804-2C

⑭ 公開 平成2年(1990)12月11日

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全2頁)

⑮ 考案の名称 塗膜転写具

⑯ 実 願 平1-54586

⑰ 出 願 平1(1989)5月12日

⑱ 考 案 者 本 多 昌 法 大阪府大阪市西淀川区歌島4丁目8番43号 富士化学紙工業株式会社大阪工場内

⑲ 出 願 人 富士化学紙工業株式会社 大阪府大阪市西淀川区歌島4丁目8番43号

⑳ 代 理 人 弁理士 北 村 修

㉑ 実用新案登録請求の範囲

- 1 加圧又は加熱によつて被転写面4に転写可能な塗膜1aがフィルム状に形状保持されているテープ1を送り出し可能に収納する収納部3と、前記収納部3から送り出されたテープ1に接触して前記塗膜1aを加圧又は加熱し、被転写面4に転写するヘッド5とが備えられている塗膜転写具において、前記収納部3から送り出されるテープ1の走行経路におけるヘッド5相応位置よりも上手側に、前記塗膜1aの側部をテープ1から除去幅変更自在に除去する除去手段Aが設けられていることを特徴とする塗膜転写具。
- 2 前記上手側に、前記塗膜1aの側部を除去する為の除去具10を、作用状態と待避状態とに切り替え自在に設けることにより、前記除去手

段Aを構成してある請求項1記載の塗膜転写具。

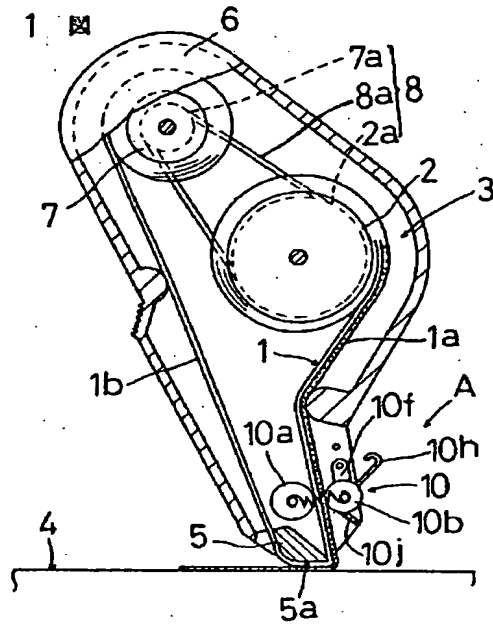
- 3 前記上手側に、前記塗膜1aの側部を除去する為の除去具11を、テープ幅方向の位置を変更自在に設けることにより、前記除去手段Aを構成してある請求項1記載の塗膜転写具。

図面の簡単な説明

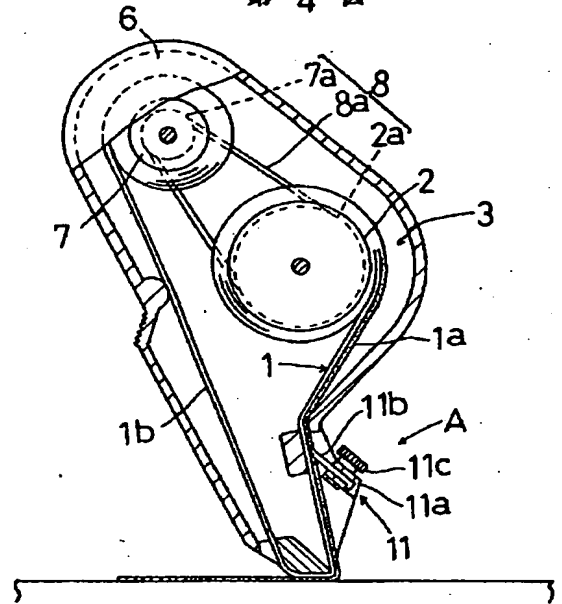
第1図は本考案に係る塗膜転写具の実施例を示す一部切欠側面図、第2図はその要部拡大図、第3図はその要部を示す正面図、第4図は本考案に係る塗膜転写具の別実施例を示す一部切欠側面図、第5図はその要部を示す正面図である。

1……テープ、1a……塗膜、3……収納部、4……被転写面、5……ヘッド、10, 11……除去具、A……除去手段。

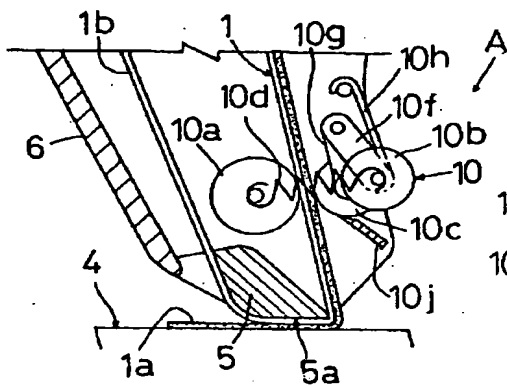
第 1 図



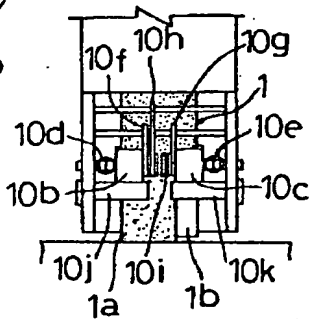
第 4 図



第 2 図



第 3 図



第 5 図

